

<企画書の素案>

タイトル: ベタでシンプル、分かりやすいもの (3つくらいあるとより伝わる)

案 1	
案 2	
案 3	

ねらい: 独自性・既刊書との比較・利便性、便益・社会性など

読者対象者: より具体的に、絞り込んで (対象者の顔が浮かぶくらいのもの)

スタイル: 通常は四六、価格で新書や文庫は有利 (想定されるページ数も書く)

目次: 別紙で添付する (既存の書籍のものを参照すると分かりやすい)
・四六 × P ・新書 × P ・文庫 × P ・その他